

**INFORMATION OF TAKU HIGH SCHOOL**

**卒業 はなむけのことば**

**「中身をみがく努力を」 3年学年主任 野崎 良二**

卒業おめでとう。高校3年間はどうかでしたか？長いようであつという間の時間だったと思います。これから君たちは、自分が選んだそれぞれの道へ進み社会人となります。改めて卒業を実感してください。さて、多久高校に3年間通って、いろんな出会いがあったと思います。列車やバスの中で出会う友達、車窓や歩きながら見る風景、樹木や草花の色や匂いなど様々です。それが今卒業にあたり、見られなくなってしまいます。今はさびしく感じませんが、だんだんとさびしく感じてくると思います。これらがすべて、多久高校の思い出として、各自の頭の中に残って一生忘れることはないと思います。

ところで、樹木や草花には、人の目に触れない根があります。根があるからこそ春になると美しい花が咲きます。それと同じように人間の場合も、人の目に触れない体の中身が大切です。中身がしっかりしておれば心の働きが豊かになります。しかし、人は、自分のことを知ってもらうためにやたらと外見ばかり飾っています。一時的に他人の目はごまかせても、いつかはメッキがはがれて、輝きを失ってきます。人間にとって大切なのは中身のほうです。中身を充実させれば、メッキでない本物の自分の輝きができます。

どうかこれから先、自分の輝きを出すために中身を磨く努力をして一人の社会人として頑張ってください。

**『これから・・・』 3年3組担任 山田 克文**

卒業、おめでとう。現在、君たちは新生活に向けて心躍る日々を過ごしていることだと思いますが、どうぞ着実に新生活の準備を行って恙無くスタートを切ってください。さて、話は変わりますが、君たちは軌道エレベーターというものを存じでしょうか？簡単にいうと地球と宇宙空間を繋ぐエレベーターのことです。人や物資などを宇宙空間まで届ける時の事故の可能性やコストが低く、一般人の宇宙旅行が容易にできるようになるともいわれています。私が高校を卒業した時代では映画や小説などの空想世界のものでしたが、軽くて強いカーボンナノチューブ（炭素繊維の類だが、高い発がん性があり、危険物資とされているらしい!!）の出現により、実現化へと近づきつつあるそうです。

軌道エレベーター設置方法については、まず地上で極めて軽くて強い素材でケーブルを生成し、そのケーブルと必要な設備をロケットで宇宙空間に上げます。次に静止衛星軌道上の人工衛星から、打ち上げたケーブルを降ろしていき、地上と結びつけて固定します。そして、固定されたケーブルの途中に幾つかの拠点のようなものを設け、ケーブルを籠自体が昇降することで地上と宇宙空間を往復するそうです。（ケーブルの長さは約10万kmになります。因みに、地上からISSまで約410km、月まで約38万kmで、地球1周は約4万kmです。）ケーブルを伸ばす作業において、地上からは「天から約7kg/kmのとっても長いケーブルが真っ直ぐに地上に降りてくる。」ように見えますが、理屈としては、人工衛星から地上と反対方向にも先端部分にアンカーをつけたケーブルを伸ばして、その人工衛星やケーブルなど全体にかかる遠心力が全体の重力よりも大きくなるようにしてバランスをとることで可能とならしめるそうです。（確かに、地上から宇宙空間に届くまでケーブルを積み上げることも効率的かも!!）

また、軌道エレベーター利用による人体への影響、ケーブルの維持・管理、領域問題を始めとする世界各国の思惑、スペースデブリなどのかかなり高度で複雑な問題が山積みですが、日本のあるプロジェクトチームが2050年の軌道エレベーター完成を目指しているということです。（あと約30年で地上と宇宙を繋ぐエレベーターができる!!）

ところで・・・これから社会人になっていく君達は、

**『どのような人間になることを目指す?』**



**～よいご縁、よい繋がりを願って～ 3年1組担任 安永 由美**



「平成31年」・「令和元年」・「令和2年」、そして「東京オリンピックの年」となかなか経験することができない高校生最後の年を過ごした皆さん。ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんとは、116名全員、「家庭基礎」の授業で縁あって繋がりができました。2月初旬の佐賀新聞に「巣立つ」のコーナーに関する編集局長からのコメントが掲載されており、6行の中に込められた様々な思いに触れていました。

文面に、歌手：さだまさしさんの恩師の言葉として『学校は勉強しに行くところではない』『勉強のやり方を教わるところ』であると。

私は、その中に勉強として『人としてのありかたを経験するところ』と付け加えたいと思いました。嬉しいこと・楽しいこと・努力すること・辛いこと・・・どれも大切な経験だと思いますし、卒業後はもっと大きく関わってくると思います。

中でも、マイナス要因にいかにか立ち向かうかがカギとなります。

今、親しくしている友人はもちろんですが、異年齢（年上・年下）の人が味方になってくれる縁が増え、その繋がりの中でマイナス要因をプラス要因に変え、幸せと思える人生になることを願います。

私自身もその繋がりの中に入れてもらえるような人生であるよう、心清らかに過ごしたいと思います。

**「やさしさ、思いやりを大切に！」 3年2組担任 森永 茂**



ご卒業おめでとうございます！

3年2組の担任として、皆さんと共に過ごした一年間。一年間という短い期間でしたが、中身の濃い、忘れられない思い出がたくさん出来ました。

九州を離れてびくびくしながら夏休みに関西や中京地区に工場見学に行ったこと、

そして、多久高祭の後、入社試験、入学試験を受け、ドキドキしながら合格通知を待ちわびてましたね！学校行事では文化祭、体育祭のリーダー練習、そして総学の発表会など、どれをとっても皆さんと共に頑張ってきた大切な思い出です。

この多久高校での経験を生かし、これから社会に出て自分の能力・個性をより磨くように努力して欲しいと思います。ただ、社会に出てしばらくすると幾度か人生の岐路にぶつかることがあると思います。そこで誤った道を選ばないように気をつけてください。

そして、他人に対してのやさしさ、思いやりを大切に、自分の進むべき道を歩んでください。

最後に元気で若さをありがとう！ Bon Voyage !

**「ありがとう、そしてつながりを大切に」 3年4組担任 橋本 明子**



3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この3年間、皆さんの高校生活のサポートに間近で関わらせていただき感謝いたします。振り返ると、山あり谷ありでした。何をすべきかを模索し、相談しながら、皆さんの声を聴いたり、時には私の考えを押し通したりと必死に過ごしてきました。それでも、学習・生活面、その他諸々、もっとこうすれば良かった、こうしてあげるべきだった、と後悔や反省する点が少なからずあるというのも事実です。ただ、今日の前で、これからの新生活について話をする時の皆さんの目を見てみると、これまでとこれからの皆さんの成長に、安心と期待の気持ちが高鳴ります。

卒業して、これから社会人や学生として新たな生活が始まりますが、私たちの生きる世界は様々な難題を抱えており、住みやすいとは言い難い部分も多くあると言えるでしょう。先を予測するのは困難ですが、今の自分の存在は過去から未来につながっており、また、自分の周りの人々や環境そして地域、国、世界、地球を飛び出すとさらにその先へとずっとつながっていることをできるだけ意識してみてください。自分という存在が不思議に思えたりちっぽけに思えたりするかもしれませんが、でも、そのつながりを可能な限り意識し、強いものにしながらか成長し続けてほしいと願っています。数年後だけでなく、十数年後の皆さんの成長を楽しみにしています。

# 3年生を送る会 2月12日



3年生を送る会では、3年生のために大川内教育後援会副会長をはじめ約30名の役員・保護者の方々が、朝早くから豚汁とおむすびを作ってくださいました。ごま塩の愛情のこもったおむすびと、具沢山で栄養満点のあつあつ豚汁をみんなで一緒においしくいただきました。



「重いけど、おいしい香り食欲をそそるなあ・・・」



「私たち3年生のために愛情のこもった豚汁とおむすびを作ってください、ありがとうございます。しっかり味わっていただきます。」



みんなたくさん食べてね～輝く未来にLet's Go !!



笑顔でピース ☆



うまい♪



この子達と過ごすのもあとわずか・・・淋しい



# 3年生各種表彰



## 3年間皆勤賞

3年1組	3年2組	3年3組	3年4組
松本 円花	内田 颯流	稲吉 奈々	宇田 蓮
相川 啓介	小副川 晃太	遠藤 彩華	江口 佳甫
安藤 匠吾	正野 翼	梶原 真実	佐藤 月海
浦郷 慎太郎	徳富 翔大	高橋 萌	田中 萌華
古賀 祥揮	西 昂大	中尾 梨佐	樋口 結花
野中 虹希	西村 大輝	吉田 蓮	藤田 夏穂
松岡 爽	百武 拓海		米倉 藍里
真子 憂翼	前田 蒼太		米倉 茜里
山田 拳輔	松本 海都		楠田 淳史
吉村 侑恭	百崎 恭介		栗原 和也
	諸石 侑門		黒川 尚大
	吉村 悠希		坂見 凌
	四枝 悠		峯 希龍
	力武 勇樹		

## 3年間精勤賞

3年1組	3年2組	3年3組	3年4組
岡 菜津海	中尾 早希	江里口 まなみ	松尾 聖佳
福田 莉菜	石井 雅都	貫井 愛菜	江頭 佑大
江口 正太	鶴 真輝人		中本 飛鳥
北島 新大	中西 凌斗		
カ久 稜平			

\* R02.2.21時点でのリストです。

## 各種受賞おめでとう

表彰種別	受賞者	表彰種別	受賞者
佐賀県スポーツ賞	3-4 樋口 結花 多久高登山部(女子)	佐賀県立多久高等学校 功労者表彰	3-1 北島 新大 3-4 楠田 淳史
教育長表彰 多久高登山部クライミング班	3-4 梶 晃悠 2-3 中武 司	3-1 梶 晃悠 3-4 樋口 結花	
総合学科優秀者表彰	3-4 稲留 亜珠	3-4 江里口 玲奈 3-4 田中 果帆	
専門高校等 御下賜金記念優秀卒業生	3-2 筒口 海夕	3-4 松尾 聖佳	
佐賀育英会 技術顕彰	3-2 諸石 侑門	ジュニアマイスター シルバー	
全国商業高等学校協会 成績優秀者表彰	3-3 貫井 愛菜	3-1 カ久 稜平 3-2 筒口 海夕	
全国福祉高等学校長会 理事長賞	3-1 松本 円花	3-2 諸石 侑門	
第25回全日本高等学校 書道コンクール	3-1 坂村 紫穂	全商四種目1級合格	
第18回「高校生クリエイターの 新聞広告」	3-2 中尾 早希	3-3 貫井 愛菜 全商三種目1級合格	
日本赤十字社 佐賀県支部表彰	多久高校JRC部	3-3 江里口 まなみ 3-3 前山 あい	
模範競技者賞	3-4 黒川 尚大	3-3 片倉 裕貴 3-3 幸山 日向	
佐賀県立多久高等学校 成績優秀者(人文科学系列)	3-4 稲留 亜珠	多読賞	
佐賀県立多久高等学校 成績優秀者(健康福祉系列)	3-1 松本 円花	3-4 米倉 茜里 3-4 米倉 藍里	
佐賀県立多久高等学校 成績優秀者(商業ビジネス系列)	3-3 貫井 愛菜	3-4 栗原 和也	
佐賀県立多久高等学校 成績優秀者(工業技術系列)	3-2 筒口 海夕		

## 3月行事予定

日	曜	校時	補習	マナ	3月
1	日	特	-	-	第18回卒業証書授与式
2	月				振替休日(3/1分)
3	火	B1	1,2	1,2	入試準備
4	水		臨時休校		高校入試(一般選抜) 在校生は自宅学習
5	木		臨時休校		高校入試(一般選抜) 在校生は自宅学習
6	金		臨時休校		在校生自宅学習
7	土				
8	日				
9	月	C3	2	1,2	
10	火		臨時休校		在校生は自宅学習
11	水	特	-	-	クラスマッチ(論語かるた)
12	木	B3	1,2	1,2	高校入試(一般選抜)合格発表
13	金		臨時休校		合格者登校日 在校生は自宅学習
14	土				
15	日				
16	月	B	2	1,2	個人写真撮影 教科書販売
17	火	B	1,2	1,2	
18	水	B	1,2	1,2	
19	木	B	-	-	基礎力診断テスト
20	金				祝春分の日
21	土				
22	日				
23	月	B	-	-	マナトレ修了認定テスト(1,2年)
24	火	特	-	-	修了式
25	水	-	-	-	
26	木	-	-	-	
27	金	-	-	-	
28	土				
29	日				
30	月	-	-	-	
31	火	-	-	-	